

P.C.W

(ポスチャー・コントロール・ウォーカー 取扱説明書)

- W1/2B ~W4B
- W1/2BR ~W4BR
- W1/2BS ~W4BS



- この度は 姿勢制御歩行器 ポスチャー・コントロール・ウォーカーをご購入いただき誠に有難うございます。 この取扱説明書は、商品を安全にご使用いただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。
- ご使用になる前に必ずお読み下さい。又 大切に保管下さい。

SHOWA 昭和貿易株式会社
power your mission

目 次

項 目	ページ	
1. 安全に使用する為のご注意	1	
2. 各部名称	2	
3. 仕様	2	
4. 使用方法	-1. 組立て	3
	-2. 開脚・折りたたみ	3
	-3. 高さ調節	4
5. 各オプションの説明	-1. バックサポート・ヒップサポート	5
	-2. アームホルダー	6
	-3. ソフトスリングサポート	7
	-4. シート	7, 8
	-5. 屋外用4輪キャスター	9
	-6. 抵抗付きキャスター	9
6. 廃棄	9	
7. 保証書	10	

1. 安全に使用する為のご注意

* 警告と注意

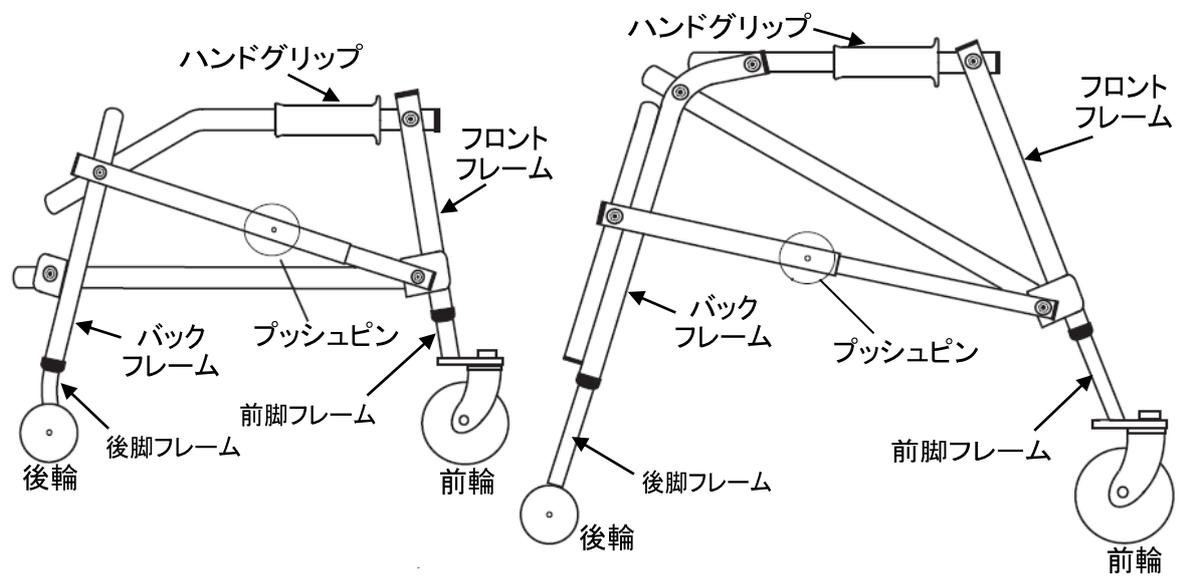


- 1) 本製品は 室内歩行訓練器であり、それ以外の目的には使用しないで下さい。
尚 屋外で使用する場合は 屋外専用キャスター(BAC)をご使用ください。
- 2) 本製品の正しい使用には 資格を有するセラピスト又は医師による 事前の承認や継続的な指導が必要です。又 ご使用中は 使用者から目を離さないようにして下さい。
- 3) 従来の歩行器と違い 前方に体重を支える支持点がございませんので、本製品の目的をよく理解した上でご使用下さい。
- 4) 過度に体重を後方へ掛けすぎたり、本製品を持ち上げたりすると、転倒の可能性があります。
- 5) 上肢の支えの無い方、頭部・体幹部に極度の緊張がある方は 使用しないで下さい。
- 6) ご使用の際は 平らな屋内の床面でご使用下さい。滑りやすい床面や、段差・階段のある箇所や屋外での使用は避けて下さい。
- 7) 本製品に改造は加えないで下さい。改造した場合 本製品の保障は無くなります。
- 8) 各オプションの取付けは 的確な指導者の下で、安全かつ正確に取付けて使用して下さい。
- 9) 使用される前に必ず以下の項目を確認し、不具合があれば使用を中止し販売店へ連絡してください。
 - ① 各調節・固定の為にプッシュピンが正しくセットされているか。
 - ② 各ボルト・ナットがしっかりと締まっているか。
 - ③ 各車輪が正常に回転するか。(上下や左右へ車輪が動かないか)
 - ④ 後輪のバックストッパーが正常に作動するか。

2. 各部名称

W1/2, 1

W2, 3, 4



3. 仕様

・ 2輪 タイプ(B) ・ 4輪タイプ(BR) ・ 前輪スイング4輪タイプ(BS) (単位:mm)

	ハンドルの高さ	ハンドルの内幅	対応身長	対応年齢	耐荷重	材質
W 1/2 B,BR,BS	368~457	335	450~1020	~4歳	27kg	アルミ
W 1 B,BR,BS	419~559	340	900~1200	2~7歳	27kg	
W 2 B,BR,BS	483~635	350	1050~1300	5~9.5歳	39kg	
W 3 B,BR,BS	584~774	380	1220~1500	7.5~13歳	60kg	
W 4 B,BR,BS	711~914	415	1520~1820	成人用	82kg	

オプション適応表

	屋外用4輪 キャスター	ヒップ サポート	バック サポート	アーム ホルダー	ソフトリング サポート	シート	抵抗付 キャスター
W1/2		PS2H	EA2	FSS	SS1	W1/2S	VR1/2B
W 1	W1BAC	PS2H	EA2	FSS	SS1	W1S	VR1B
W 2	W2BAC	PS2H	EA2	FSS	SS1	W2S	VR2B
W 3	W3BAC	PS3H	EA3	FSS		W3S	VR3B
W 4	W4BAC	PS3H	EA3	FSM		W4S	VR4B

4. 使用方法

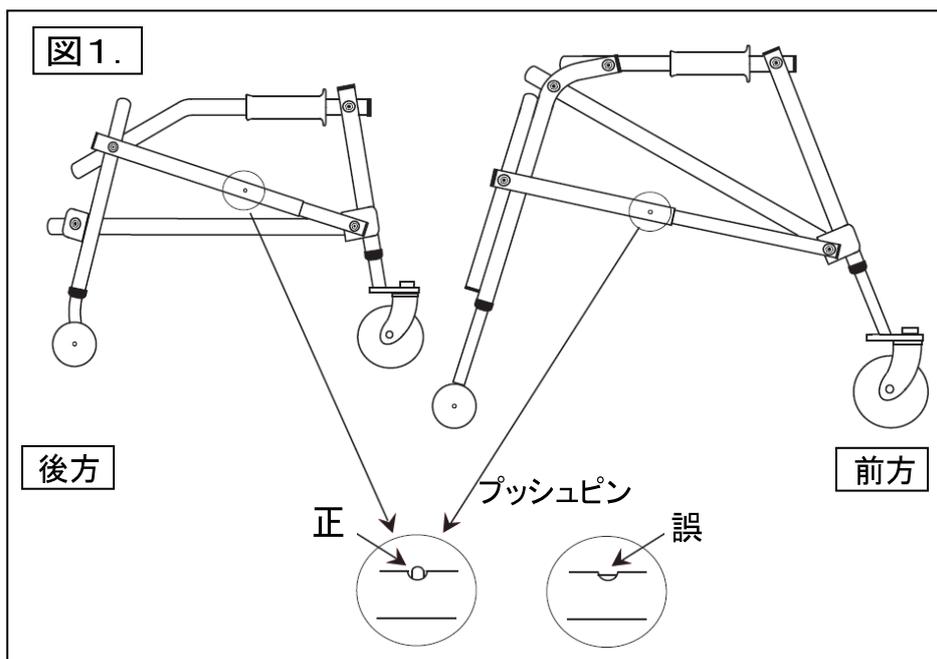
-1. 組立

本製品は 本体フレームと脚部を分けて梱包していますので 以下の方法で取り付けして下さい。

- 1) まず本体を広げて下さい(下記 広げ方参照)。前脚には前後へ回転する車輪が付いています。 **オレンジ色のシール**が付いている前脚フレームをフロントフレームの**左側**に取り付けて下さい。 もう一本の前脚フレームはフロントフレームの**右側**に取り付けて下さい。
- 2) 2輪タイプの後脚には滑り止めストッパーが付いています。 後脚フレームが曲がっていますので先端が歩行訓練器の前方を向くように取り付けして下さい。
- 3) 4輪タイプの後脚には前方向にしか回転しない車輪が付いています。 **オレンジ色のシール**が付いている後脚フレームをバックフレームの**左側**に取り付けて下さい。 もう一本の後脚フレームはバックフレームの**右側**に取り付けて下さい。

-2. 開脚・折りたたみ

- 1) 開脚 ; 本体のフロントフレームとバックフレームを握り、広げて下さい。 プッシュピンが図1の「正」の状態になるまで広げて下さい。
- 2) 折りたたみ ; 前方から、左右両方のプッシュピンを押します。 プッシュピンを押しながら 本体の後脚が床に接触するように傾け、前脚を後脚のほうへ押し折りたたむ事ができます。

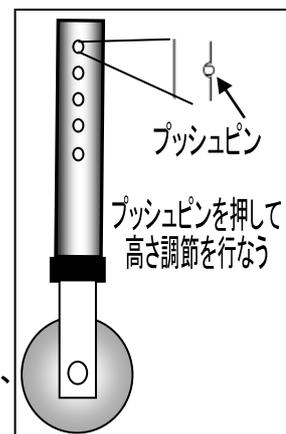


-3. 高さ調節

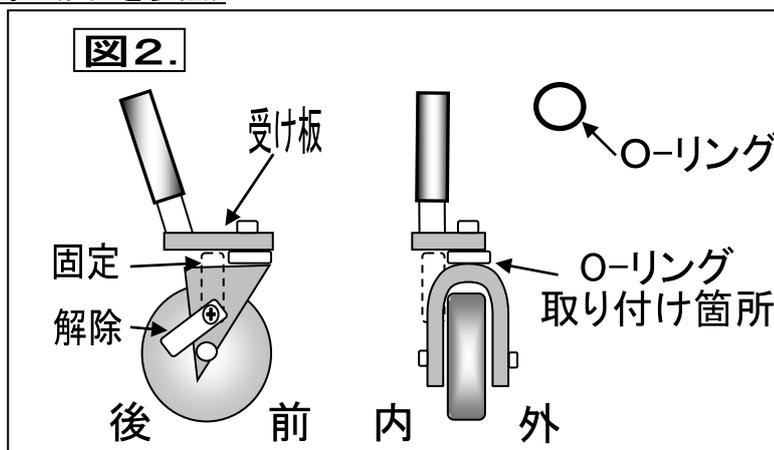
後方のフレームが利用者の臀部の真ん中にくるよう、高さを調節して下さい。各脚の内側に付いているプッシュピンを押し、プッシュピンが穴にはまる位置で上下へと調節して下さい。

高さ調整をした後は必ず以下の点をご確認ください：

- 1) 脚が四本とも同じ高さに調節されていること
- 2) プッシュピンが完全に穴から出ていること
- 3) 全ての車輪が歩行訓練器の外側にあること
- 4) 2輪タイプの場合、後脚が歩行訓練器の前方を向いていること
- 5) 前輪が旋回式である場合、図2のように受け板は地面と平行であり、かつ車輪がフレームの外側にあること
- 6) 4輪タイプの場合、後輪のバックストッパーが正しく作動しており、歩行訓練器が後方へ動かないようになっていること



旋回式車輪の固定と解除 (図2を参照)



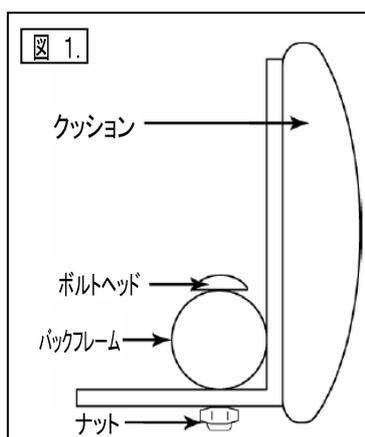
固定；前輪を旋回させないようにするには、まず図2のように前輪をまっすぐ前方へと向けます。次に一つ一つの掛け金を回し、前輪の上の受け板へと完全に収納されるまで回します。

解除；前輪が旋回するようにするには、図2のように一つ一つの掛け金を前輪中心部に位置するボルトにのるまで回します。

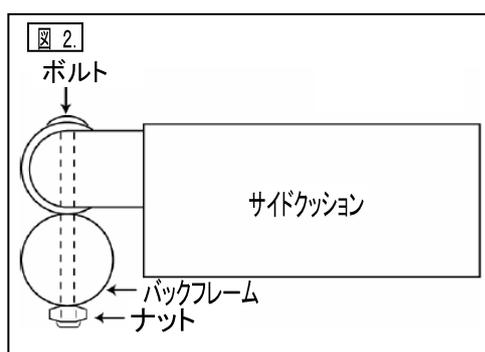
注) 旋回式車輪が回りすぎて安定しない場合は、付属のOリングを図2のOリング取り付け箇所に取り付けて下さい。回りが悪い場合は取り外すか、オイルなどを使って滑りを良くしてください。

5. 各オプションの説明

-1. バックサポート/ヒップサポート



- ・ **バックサポートの取付け**は、バックフレームの上からボルトを通しクッションを下部から取りつけて下さい。(図1参照)
- ・ **奥行き調節**はナットを緩めクッションを前後に動かして調節して下さい。
- ・ **高さの調節**はクッションの上下を反対にしてバックフレームの上から取り付けるか、下に取り付けると低くなります。



- ・ **ヒップサポートの取付け**は、バックフレームの上に取り付けをします。
- ・ **奥行き調節**は、本体から取り外した状態でクッションの位置を調節して下さい。
- ・ **高さの調節**は、ヒップサポートをバックフレームの下に取り付けると低くなります。 その場合もボルトは上から通して下さい。

注) バックサポート・ヒップサポートの両方を取り付ける際は、ヒップサポート、バックフレーム、バックサポートの順に上からボルトを通して取付けて下さい。ボルトはヒップサポートのボルトを使用してください。

-2. アームホルダー



アームホルダーはFSSとFSMの2タイプがあります(下図参照)

1) 取付け・組立方法

ハンドルフレームのボルトAを取り外して、赤いグリップを切り取るか潤滑油などを使い取り外してください。その後、アタッチメントプレートまたはサポートポストを取り付け、長さを調節(長さ調節はCを緩めても可能)した上で Aのボルトを本体の内側から通して固定して下さい。この取付けではワッシャーを使用しないで下さい、万が一 隙間が出来た場合のみ追加で使用してください。

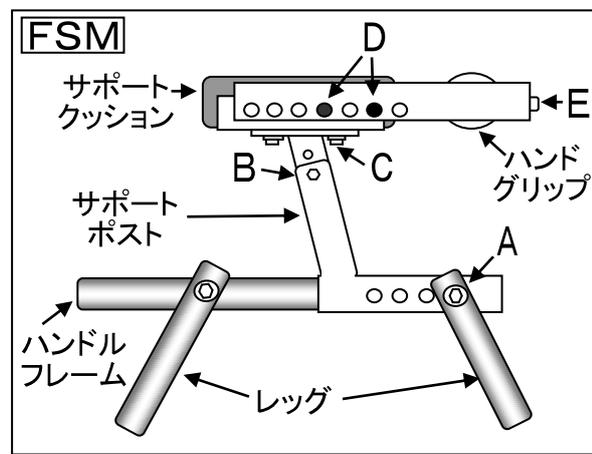
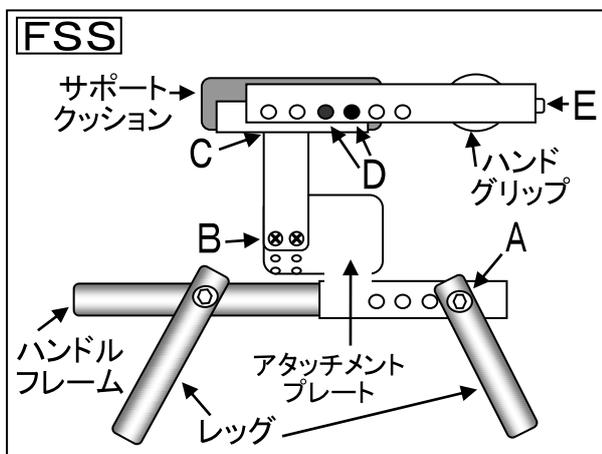
2) ハンドルグリップの前後調節 ; どちらのタイプもDのネジを外して調節することができます。Dのネジは2本で固定します。

3) 高さ調節 ; Bのネジを外して調節することができます。

4) 幅調節 ; FSSの場合はBを外して プレートの内側から取り付けしてください。

5) 角度調節 ; Cを緩めることでクッションの角度を調節できます。

6) 角度調節(ハンドグリップ) ; Eを緩めて調節することができます。



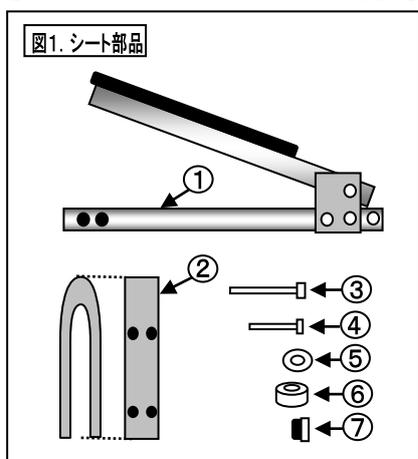
-3. ソフトスリングサポート



ソフトスリングサポートを締める横向きのバックルがある面が後面になります。

- 1) 後面の2本のストラップをバックフレームに取り付けます。
- 2) 側面の2本のストラップはサイドフレームまたはハンドルに取り付けます。
- 3) ソフトスリングサポートの両側を開けお子様を座らせてください、骨盤を掴む様に、マジックテープをしっかりと付けて下さい。
- 4) サイドのバックルをとめて 締めて下さい。
- 5) 4本のストラップの長さを調節してください。

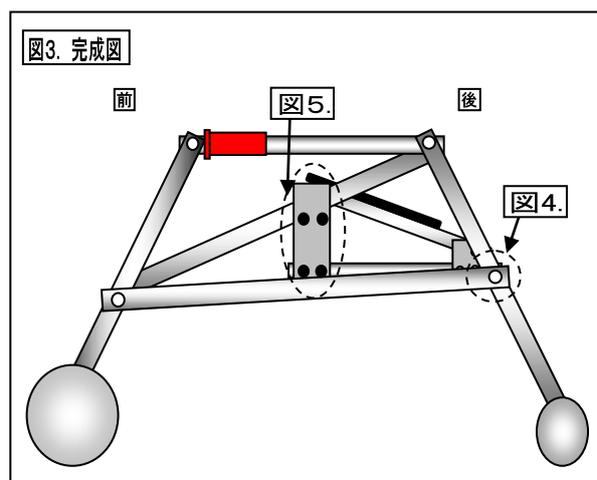
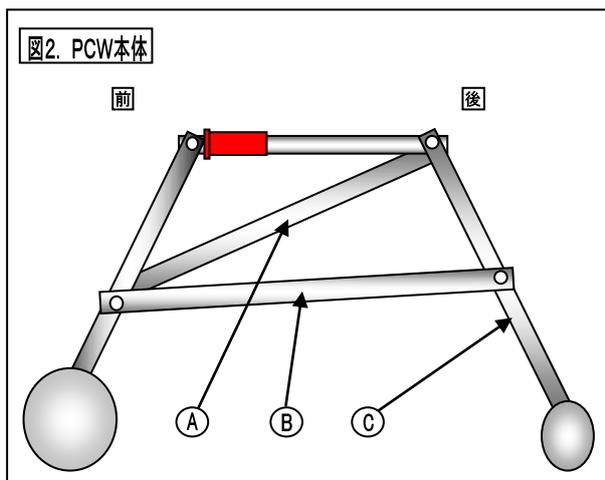
-4. シート



シート部品

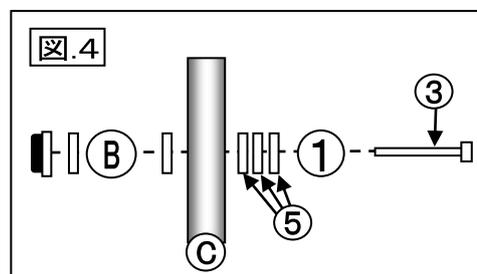
- ① シート
- ② U字型 アルミプレート×2
- ③ 3.5 インチボルト ×2
- ④ 1.75 インチボルト ×2
- ⑤ ワッシャー ×6
- ⑥ ナイロンスパイサー ×4
- ⑦ ナット黒 ×6

シートの取付け方法は次ページ



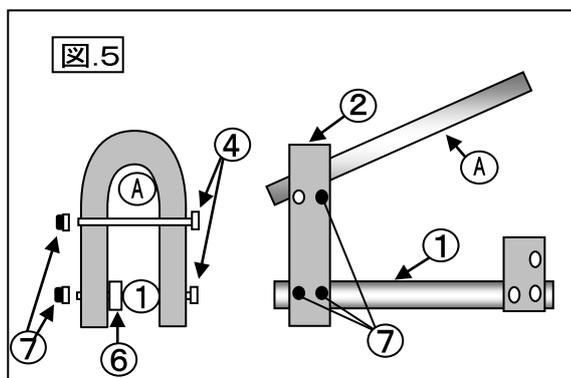
1) 図4の取付け方(図 1.2.3 参照)

- ③のフレームを中心に、内側からシートの①のフレーム、外側から②のフレームを接続します。
- ①と③の間に⑤のワッシャーを3枚、②と③の間、②とナットの上に本体についているワッシャーを1枚通して④のボルトで接続して下さい。(両側)



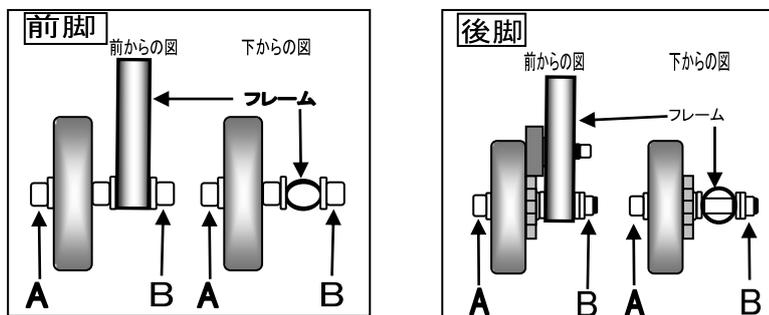
2) 図5の取付け方(図 1.2.3 参照)

- ①のフレームに②の U 字プレート被せ、④のボルトを②の上の後側のホールに内側から通して下さい、⑦のナットを外側から止めて接続して下さい。
- その後①のフレームを U 字プレートの内側で接続します。④のボルトを内側から通し①の外側と U 字プレート間に⑥のスペーサーをはさんで、⑦のナットを外側から接続して下さい。下側の2つのホールを接続して下さい。



* シートの取付け方は サイズによって異なります。

-5. 屋外用4輪キャスター



前輪(大)2本、後輪(小)2本を 車輪が外向きになるように取り付けて下さい。

注) 入荷時、車輪の向き調整が出来るようにボルトを多少緩めてありますので、脚を本体に取付けた後、Bのナットを一度緩め、タイヤを直進方向にまっすぐ向けて
Aのボルトを固定しながらBのナットをしっかりと締め直して下さい。

-6. 抵抗付キャスター

抵抗力の調節

抵抗付キャスターの真上には7センチのボルトがついており、そのボルトにはバネが取り付けられています。ナットを固定してボルトを回す事でバネの長さを変え抵抗力を調節できます。

抵抗力; 通常。 バネの長さ 1センチ

抵抗力; 弱め。 バネの長さ 1.25センチまで

抵抗力; 強め。 バネの長さ 0.8センチまで

注) 0.8センチより短くすると、車輪が地面の上ですべり、早く磨り減る可能性があります。

通常、歩行訓練器の両側の車輪の抵抗力は同じになるように設定しますが、利用者によっては右側あるいは左側のほうが強く、その場合は抵抗力とバネの長さを同じに設定すると片側のみに進んでしまう場合があります。そのような場合には、より力が強い側に抵抗力を加える(バネを短くする)ことが有効になります。



8. 廃棄

本製品及び 部品の廃棄については、市町村の条例などの指示に従って処分して下さい。

保 証 書〔お客様控え〕

型番 W1/2～4B , W1/2～4BRX , W1/2～4BSX

品名 P. C. W(ポスチャー・コントロール・ウォーカー)

フリガナ

〒

ご住所

フリガナ

ご氏名

ご購入年月日 年 月 日

1. 本製品が取扱説明書の注意書きに従って、正常な使用状態で、故障した場合には、本書記載内容に基づき、ご購入から満1年間無料修理致します。
2. 本保証規定に基づく修理をご希望の際には、下記のお買上げ店へ保証書を添えてお申し出下さい。
尚、お買上げ店にご持参して頂く際の諸費用はお客様にご負担願います。
3. 次の場合は、上記の期間内でも保証の対象となりません。
 - ①使用上の誤り(使用説明書以外の誤操作)により生じた故障。
 - ②当社の指定する修理取扱所以外で行われた修理による故障。
 - ③火災・天災・地変等により生じた故障。
 - ④浸水・落下・砂等により生じた故障。
 - ⑤保管上の不備や手入れの不備等による故障。
 - ⑥販売店名・ご購入年月日等の記入無き場合、または記載事項を訂正された場合。
 - ⑦本製品を改造された場合。
 - ⑧消耗品 (タイヤ・グリップ・ファブリック・パッド・その他 等)
4. 本保証書は紛失されましても再発行致しませんので、大切に保管して下さい。

販売店名・住所

SHOWA 昭和貿易株式会社
power your mission

SHOWA 昭和貿易株式会社
power your mission

東京 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1丁目10番5号 6階
ヘルスケア営業部

TEL (03)5822-1385 FAX (03)5822-1396

本社 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1丁目18番27号
ヘルスケア営業部

TEL (06)6441-5612 FAX (06)6444-6006

(180215)